

<真岡市役所いきいき高齢課 様>

上映日:2018/09/22(土) 場所:市民いちごホール(真岡市民会館)小ホール(栃木県真岡市)



上映後は「よかった」「ありがとう」と笑顔で声をかけてくださる方が多かったです。

●上映会を開催するに至った経緯を教えてください。

真岡市では、認知症の正しい理解の促進のため、認知症サポーター養成講座を開催してきましたが、H30年3月に認知症サポーターが1万人を達成しました。その記念として、認知症サポーター1万人達成記念事業を開催することになり、認知症の理解促進のために、「ケアニン」を上映いたしました。

●実行委員会は、どのようなメンバーでしょうか？

真岡市役所いきいき高齢課の地域包括支援センターの職員です。

●資金はどのように捻出しましたか？

市では地域支援事業費から毎年、認知症の講演会を実施しています。今年度は、講演会ではなく、上映会ということで地域支援事業費から開催しました。

●地域へどのように告知をしましたか？

市内の公民館やまちなか保健室、シルバーサロン等にポスターを掲示したり、市の教室や高齢者サロンなどでちらしを配布したりしました。また、真岡新聞(無料新聞)や下野新聞にも記事として掲載していただきました。こちらに掲載後は、申し込みのお電話がいつもより多かったです。

●上映会当日の様子や、上映会開催の感想を教えてください。

上映後、「とてもよかった」「上映してくれてありがとう」と笑顔で職員に声をかけてくださる方が多かったです。福祉科のある高校の生徒たちにも参加していただき、「映画のような介護福祉士になりたい」との感想もありました。

介護事業所の方たちに観ていただきかけたのですが、勤務の都合もあり、なかなか思った人数にならなかったことが、少し残念です。

それでも、参加していただいた方から「他の職員にも観て欲しい」「初心に戻った」との感想があり、自分の施設でも上映してみたいとのお話がありました。

●今後、上映会を開催される主催者の皆さんに向けて、メッセージをお願いします。

地域の方たちへの認知症の理解の促進にもなると思います。上映会の準備をするのは大変だと思いますが、ぜひたくさんの方に観ていただけるような上映会の開催をしてください。

ご担当者:
真岡市役所いきいき高齢課
若山 香穂さん